

HPパワー ディストリビューション ユニット (電源モニタ機能搭載) (モデルS124およびS132) インストール インストラクション



取り付けを開始する前に、
必ずこのカードをお読みください。

© Copyright 2005 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品の保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で 사용되는場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

2005年8月 (初版)
製品番号 398699-191

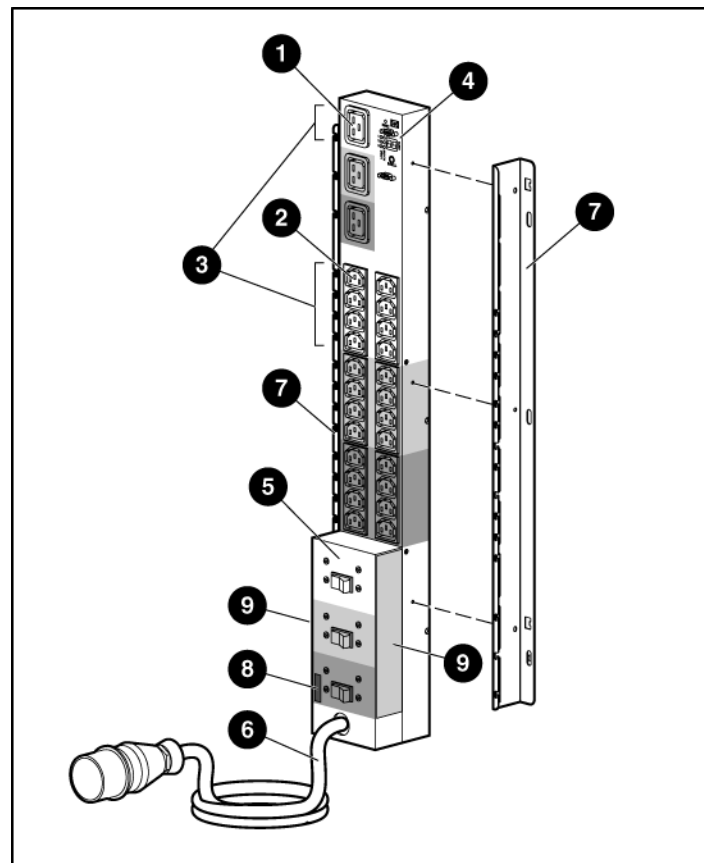
HPパワー ディストリビューションユニット (電源モニタ機能搭載) (モデルS124およびS132) の概要

HPパワー ディストリビューションユニット (電源モニタ機能搭載) (モデルS124およびS132) は、HPラック10000シリーズ (36U以上) に垂直に設置できるように設計されたPDUです。

この製品には、次のような特長があります。

- ラック背面に垂直に設置できるため、ラックスペースを取りません (設置用の追加部品は必要ありません)。
- 電源コード固定用バンドが付いています。
- フロントパネルディスプレイに、動作パラメータが表示されます。
- 分岐回路が色分けされています。

HPパワー ディストリビューションユニット (電源モニタ機能搭載) (モデルS124およびS132) の各部



番号	説明
1	C19コンセント
2	C13コンセント
3	ロードセグメント
4	フロントパネルディスプレイ
5	回路ブレーカ
6	電源コード


番号	説明
7	マウント用ブラケット
8	モデル番号
9	シリアル番号

取り付けの概要

このPDUは、ラックに設置する際、回路ブレーカが装置の上に位置するように設置することも下に位置するように設置することもできます。これにより、複数の構成が可能になります。

このPDUは、次のような方法でラックに設置できます。

- 標準の設置方式（3ページの「HPパワー ディストリビューションユニット（電源モニタ機能搭載）（モデルS124およびS132）を標準の設置位置で取り付ける」を参照）

 **注：**この製品には、標準の設置方式（右側設置、回路ブレーカは下側）に合わせて、出荷時にマウント用ブラケットが取り付けられています。

— 右側設置、回路ブレーカは下側

— 左側設置、回路ブレーカは上側


- 代替の設置方式（5ページの「HPパワー ディストリビューションユニット（電源モニタ機能搭載）（モデルS124およびS132）を代替の設置位置で取り付ける」を参照）


— 右側設置、回路ブレーカは上側

— 左側設置、回路ブレーカは下側


安全に使用していただくために

同梱の『安全に使用していただくために』をよく読んでから、製品の取り付けを開始してください。

 **警告：**感電を防止するために、製品のカバーは取り外さないでください。このユニットの内部には、使用場所で保守可能な部品やユーザが保守可能な部品は含まれていません。

 **警告：**高電圧による感電の危険があります。オプションの取り付け、この製品の定期点検および修理については、AC電源製品の取り扱い手順、注意事項、および危険性を熟知している専門の担当者が行ってください。

複数の情報機器を電源製品に接続する場合、次の安全上の注意事項を守ってください。

 **警告：**漏れ電流に対する注意が必要です。電源を接続する前に、必ずアースを接続してください。電源製品を使用して、複数の情報機器の入力電源を1つにまとめると漏れ電流が多少増加する場合があります。システム全体の漏れ電流が3.5mAを超える場合は、以下の注意事項を守ってください。

- この製品では、取り外し可能な電源コードを絶対に使用しないでください。
- 入力電源コードは、電源製品にしっかりと接続し、家庭用ではなく、正しくアース接続された産業用の電源プラグを使用して、主AC電源に接続してください。
- 接地電流の漏れ電流の総量が、正常な動作で回線当り入力電流の5%を超える場合は、システムの負荷を複数の電源コード接続に振り分けてください。

キットの内容

キットには、次の部品が入っています。

- シングルPDU北米および日本モデル×1
 - S124
 - または-
 - シングルPDU国際モデル×1
 - S132
- 電源コード固定用バンド×40
- 5.5mm×12mmセルフタップ ネジ
- コードセットのサンプル (PDUの電源コードとジャンパケーブル)
 - 10A、2フィートのジャンパコードIEC 320 C13-C14
 - 10A、4.5フィートのジャンパコードIEC 320 C13-C14

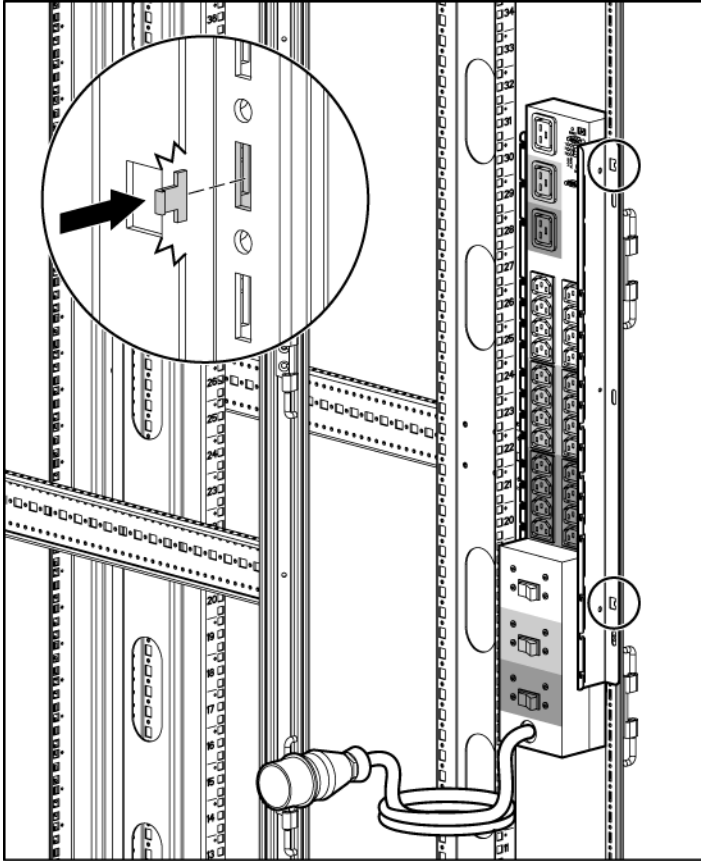
このキットには、部品によっては余分な数量が含まれている場合があります。必要に応じてご使用ください。

必要な工具

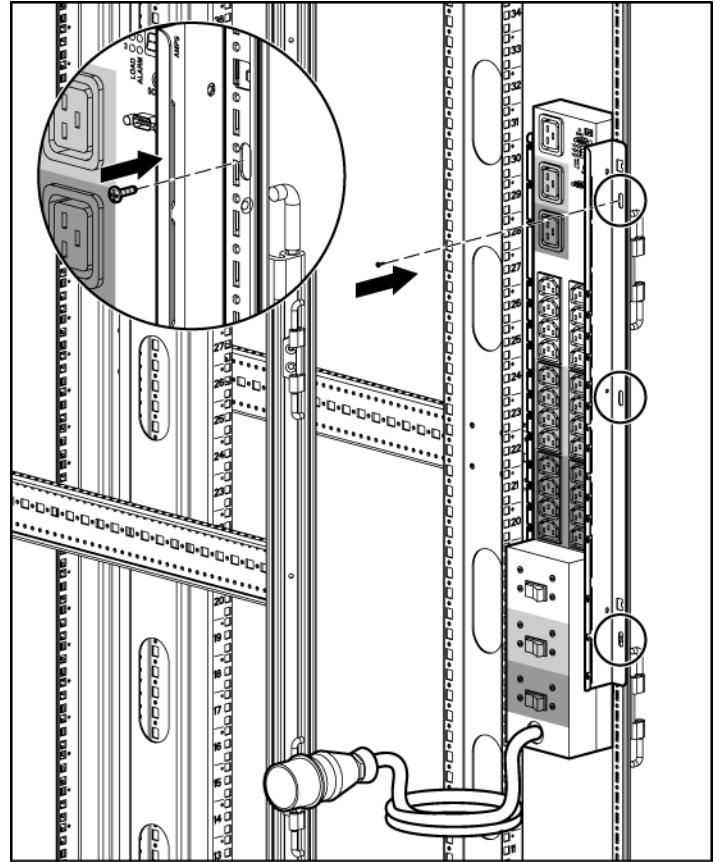
プラス ドライバを用意してください。

HPパワー ディストリビューションユニット (電源モニタ機能搭載) (モデルS124および S132) を標準の設置位置で取り付け

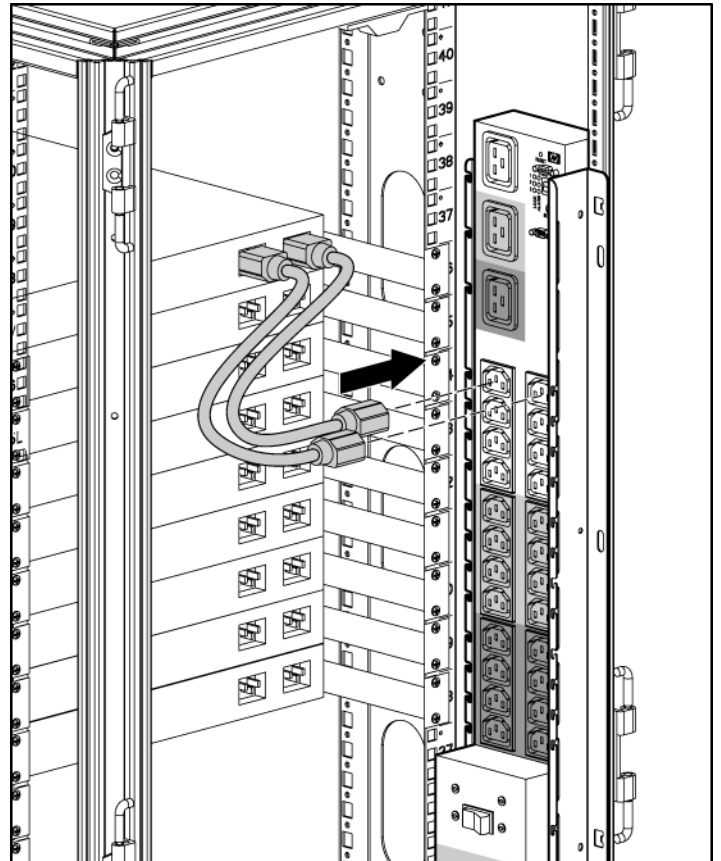
1. PDUのマウント用ブラケットのタブをスライドさせて、ラックフレームに取り付けます。




2. ネジを1本以上取り付けて、PDUをラックフレームに固定します。

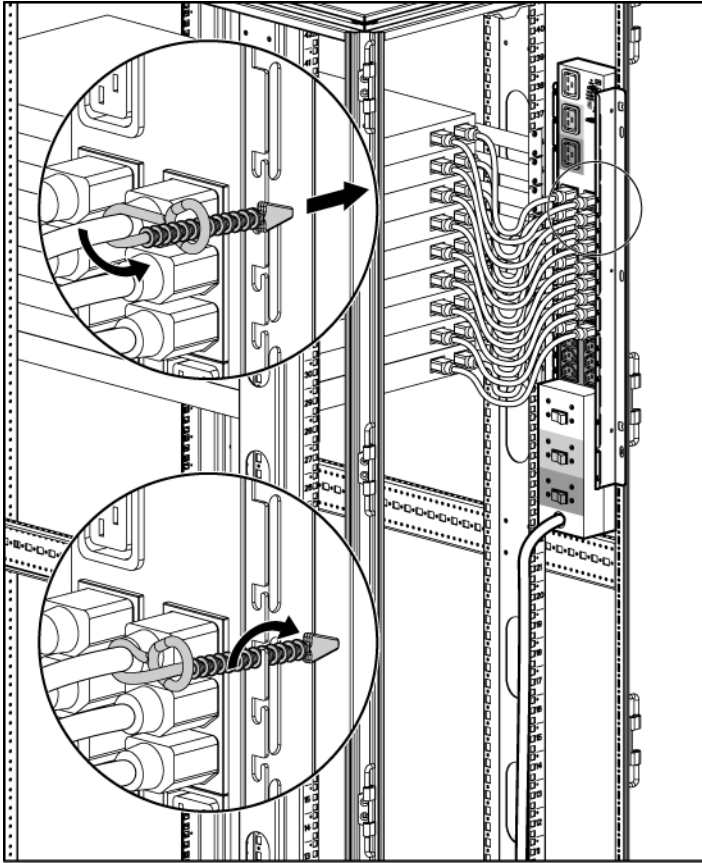


3. 装置の電源コードをPDUに接続します。




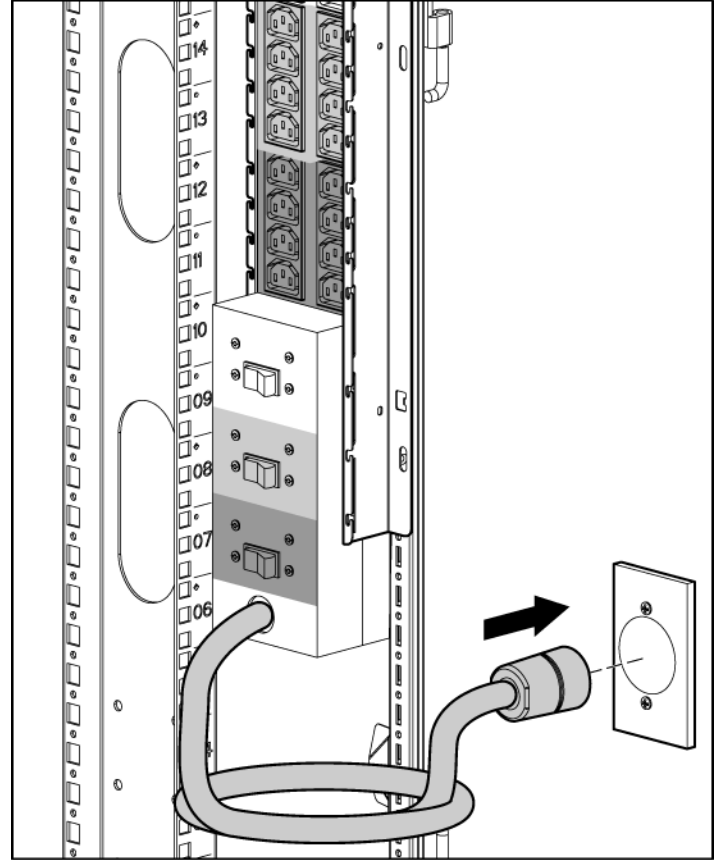
4. (オプション) 各電源コードに電源コード固定用バンドを巻き付け、電源コード固定用バンドの端をPDUマウント用ブラケットの該当するスロットに挿入します。

 注: 切れないように注意しながら、電源コード固定用バンドをしっかりと引き、締め付けてください。

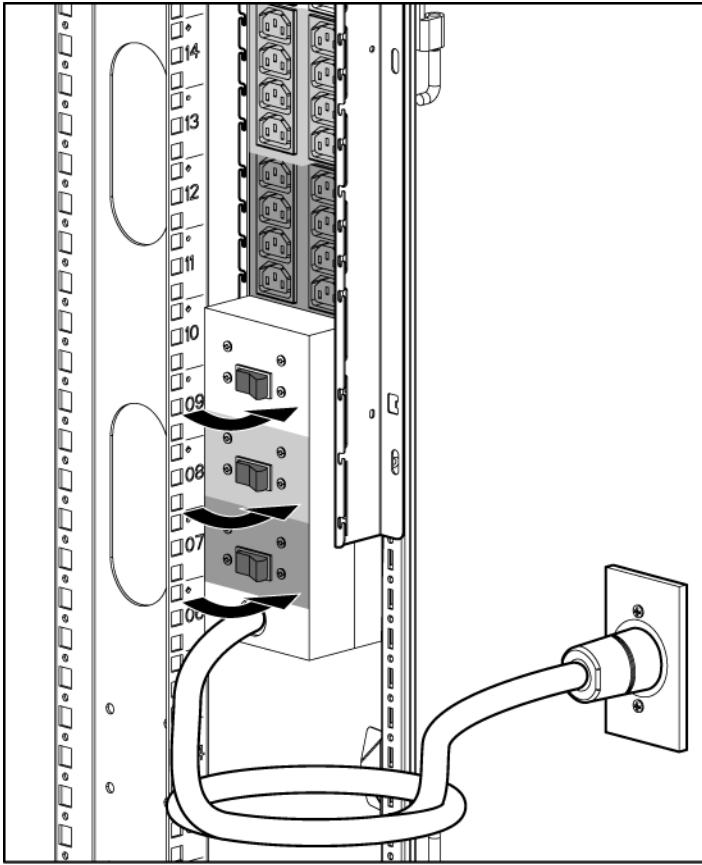


5. PDUの電源コードを適切な電源コンセントに接続します。

 注: 回路ブレーカがオフの位置になっていることを確認してから、電源コードを電源コンセントに接続してください。



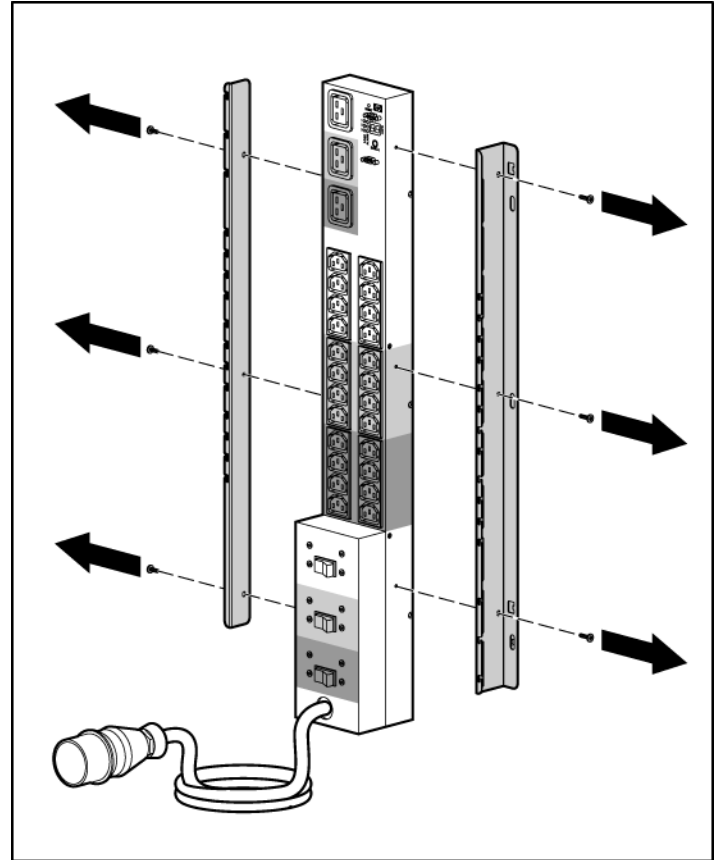
6. PDUの回路ブレーカの電源を入れます。



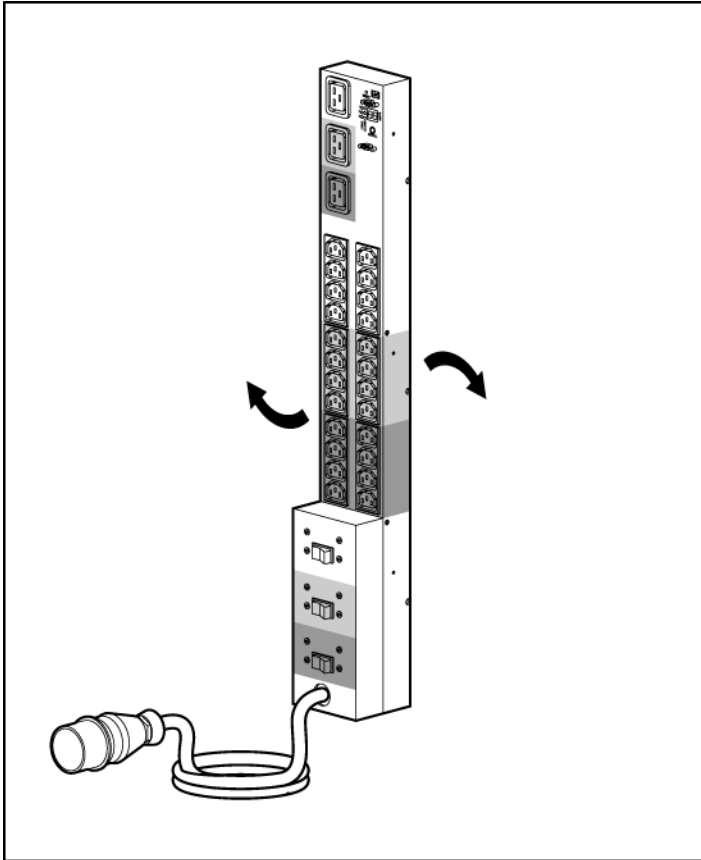
以上で取り付けは完了です。

HPパワー ディストリビューションユニット ト（電源モニタ機能搭載）（モデルS124お よびS132）を代替の設置位置で取り付ける

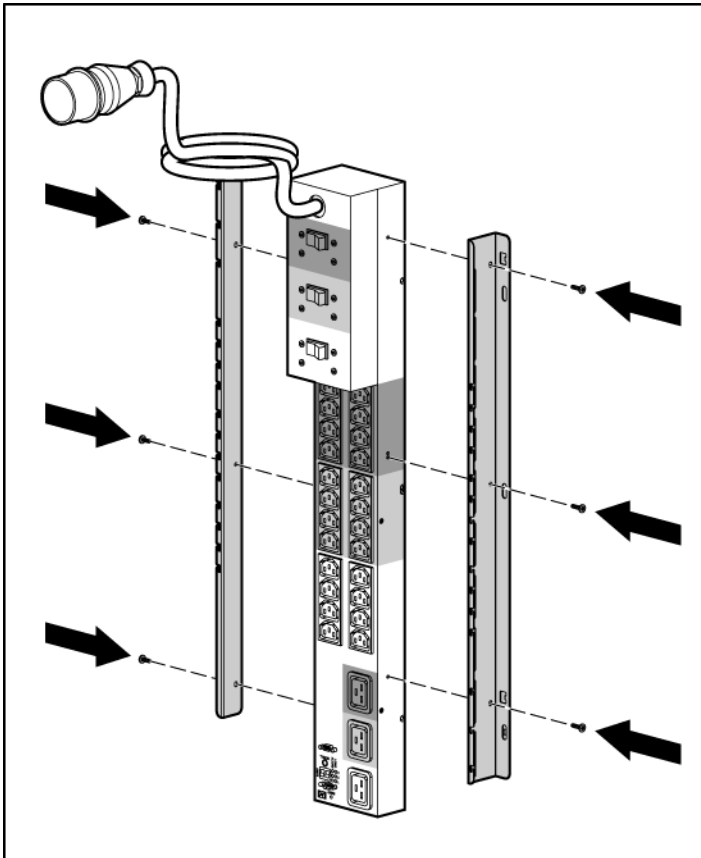
1. 各マウント用ブラケットをPDUに固定している3本のネジを外します。



2. PDUの上下をひっくり返して、電源コードがラックの上側にくるようにします。



3. 手順1で取り外した3本のネジを使用して、各マウント用ブラケットをPDUに取り付けます。



4. 「HPパワー ディストリビューション ユニット (電源モニタ機能搭載) (モデルS124およびS132) を標準の設置位置で取り付ける」 (3ページ) の手順に従って、設置を続行します。

回路ブレーカのチェック

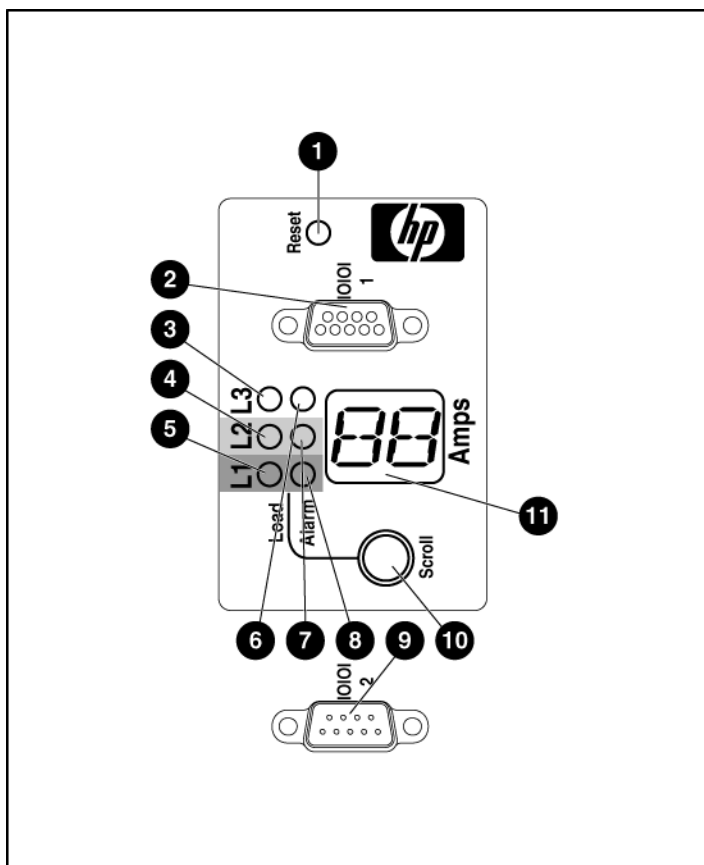
デバイスに電力が供給されない場合は、回路ブレーカを調べて、必要に応じてリセットしてください。それでも電力が供給されない場合は、HPのサービス窓口までご連絡ください。

フロント パネル ディスプレイの概要

PDUのフロント パネルには、各回路ブレーカの電流値を示す2桁のLEDディスプレイ、値をスクロールするためのスクロール ボタン、および過負荷電流や電圧異常を示す6個のLEDがあります。

電源投入時や電源再投入後、フロントパネルディスプレイのすべてのインジケータが2秒以上点灯し、動作を確認します (この確認プロセスの実行中、2色のLEDが1秒ごとに切り替わります)。

フロントパネルディスプレイの各部



番号	説明
1	リセット ボタン
2	ローカル コンフィギュレーション ポート (IO O 1)
3	緑色のロード セグメントLED (L3)
4	緑色のロード セグメントLED (L2)
5	緑色のロード セグメントLED (L1)
6	黄色/赤色のアラーム ロード セグメントLED (L3)
7	黄色/赤色のアラーム ロード セグメントLED (L2)
8	黄色/赤色のアラーム ロード セグメントLED (L1)
9	リモート通信ポート (IO O 2)
10	スクロール ボタン
11	7セグメントLED数値ディスプレイ

フロントパネルディスプレイのスクロール ボタン

スクロール ボタンを1回押すと、フロントパネルディスプレイに表示されているロード セグメントが次のロード セグメントに切り替わります。

ユーザがスクロール ボタンを押すと、表示される回路が、L1、L2、L3の順番で切り替わります。その際、LEDが点滅して、表示されているロード セグメントを示します。

数値ディスプレイの逆順表示

回路ブレーカが上に位置するようにPDUを設置した場合は、スクロール ボタンを3秒以上押し続けて、7セグメント表示の表示順序を逆にします。

HPパワー ディストリビューション ユニット (電源モニタ機能搭載) (モデルS124およびS132) の 正常な動作状態

デュアル7セグメントディスプレイは、選択したロードセグメントの電流値を示します。1A以上の電流値については、値は小数点なしで表示されます。たとえば、1Aは右側の桁だけを使用して表示されます。

正常な動作状態では、すべてのロードセグメントLEDが、緑色で点灯します。現在表示されているロードセグメントに対応する緑色のLEDは点滅します。アラーム状態が存在する場合、そのロードセグメントのロードLEDは、緑色ではなく、黄色または赤色で点灯します。

アラーム状態が存在しない場合、操作が5分間行われないと、フロントパネルディスプレイの自動スクロールが開始され、各ロードセグメントが順番に表示されます。「操作が行われない」とは、ユーザが入力しないことを意味します。たとえば、ユーザがスクロールボタンを押さないまま5分が経過すると、自動スクロールが始まります。ロードセグメントの自動スクロールでは、各ロードセグメントの電流値は3秒間隔で切り替わります。自動スクロールの間にスクロール ボタンを押すと、自動スクロールは終了しますが、その後、操作が行われずに5分が経過すると、再び自動スクロールが開始されます。

HPパワー ディストリビューション ユニット

(電源モニタ機能搭載) (モデルS124およびS132) の アラーム動作状態

次のアラーム状態は、フロントパネルディスプレイのアラームLEDが点滅することにより示されます。

● 過負荷電流

- 過負荷 - 電流が、各ロードセグメントの許容最大値の102%を超える場合 (赤色のアラームLED)

過負荷状態が存在すると、アラーム状態にあるロードセグメントのロードセグメントLEDは赤色で点灯します。一方、そのロードセグメントの緑色のロードセグメントLEDは消灯します。

- 負荷警告 - 電流が、各ロードセグメントの許容最大値の80%を超えているが、102%は超えていない場合 (黄色のアラームLED)

負荷警告状態が存在すると、アラーム状態にあるロードセグメントのロードセグメントLEDは黄色で点灯します。一方、そのロードセグメントの緑色のロードセグメントLEDは消灯します。

● 電圧異常

- 電圧が定格値を10~20%超えている場合 (黄色のアラームLED) と20%を超えている場合 (赤色のアラームLED)
- 電圧が定格値を10~20%下回っている場合 (黄色のアラームLED) と20%以上、下回っている場合 (赤色のアラームLED)

アラーム状態が発生すると、フロントパネルディスプレイは、自動的に切り替わり、アラーム状態の回路を表示します。この際、現在のディスプレイ設定は無視されます。アラーム状態が発生すると、自動スクロール機能は無効になります。

アラーム状態が表示されているとき、ユーザがアラーム状態になっていない別の回路を表示すると、その回路が10秒間表示され、その後アラーム状態の回路に切り替わります。アラーム状態が表示されているとき、ユーザがアラーム状態になっている別の回路を表示すると、アラーム状態がクリアされるかユーザが別の回路に切り替えるまで、最後に選択されたアラーム状態の回路が表示されます。

複数の回路で同時にアラーム状態が発生している場合、アラームを最後に起動した回路が表示されます。

電流に関するアラーム



注: 次の表の値は、A単位で示しています。フロントパネルディスプレイには、小数第1位の値は表示されません。

	ロードセグメントの状態	80~102%	定格最大値の102%を超える
		負荷警告	過負荷
アラームLEDの色		黄色	赤色
モデル	S124	16.0	20.4
	S132	16.0	20.4